

愛知県 春日井市役所 様

議事録作成時間が約50%減。
スタンドアローン型とクラウド型の
2製品をシーンに応じて使い分け。



導入前の課題

- 議事録作成に会議時間の4倍以上かかっていた
- 議事録作成のために会議中に職員がメモを取る必要があった

導入後の効果

- 会議後の文字起こしが不要になり議事録作成時間が約50%削減
- 会議中にメモを取る必要がなくなり、会議に専念できるようになった

議事録作成に会議時間の4倍以上かかっていた

導入前は、会議中に職員がメモを取ったり、ICレコーダーで録音したデータを会議終了後に文字起こししたりして議事録を作成していました。年間100回以上の会議で議事録を作成していましたが、会議時間の4倍以上の時間を要していました。そのため、担当者の負担が大きく、効率化を検討していました。

ライセンス数に制限がなく、全庁で利用できる

議事録作成の効率化のために他自治体の導入事例を調べた結果、「ProVoXT」の存在を知りました。「ProVoXT」はライセンス数に制限がないため、全庁で使える点が運用にマッチしていました。また、音声認識辞書が会議・議会・医療など豊富で、音声認識精度が高い点を評価して2020年に導入を決定しました。

議事録作成時間が半減

導入後、会議後の文字起こしが不要になり、議事録作成にかかる時間が約50%削減されました。また、会議中にメモを取る必要がなくなり、会議に専念できるようになりました。全庁的に利用しており、毎週の幹部層の会議でも活用しています。

利用シーンに応じて2製品を使い分け

2023年には、リアルタイム認識によるさらなる効率化のために、「ScribeAssist」を「ProVoXT」とのセットプランで導入しました。「ScribeAssist」は医療辞書が豊富で、医療機関関係者が参加する会議でも精度の高い文字起こしができています。利用状況や利用

シーンに応じて2製品を使い分けられるのもメリットだと感じています。



春日井市
Kasugai City

愛知県 春日井市役所

サービス	ScribeAssist、ProVoXT
業種	自治体・官公庁
利用シーン	社内打合せ、議会
導入	2020年11月



▲ ScribeAssist の利用イメージ

録音のコツ

マイクの運用方法によって、音声認識の精度が大きく向上します

	会議 (大人数)	会議 (少人数)	面談	セミナー
IC レコーダー	×	△	○	○
グースネック マイク	○	—	—	○
ハンド マイク	◎	△	△	◎
バウンダリー マイク	○	○	○	—



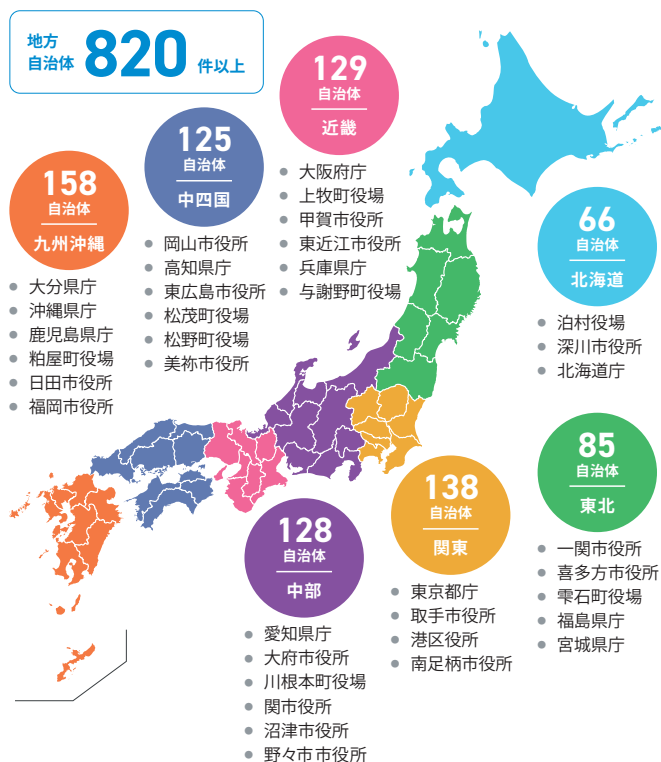
マイクと口元が近いと○



マイクと口元が遠いと×

導入実績

2024年9月現在／議事録ソリューションの導入実績



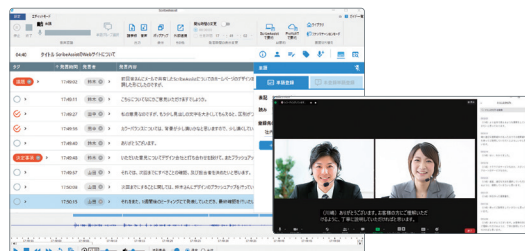
製品情報



AI音声認識とAI要約で 議事録作成を自動化します

ScribeAssist (スクライプアシスト) は、音声録音からテキスト化、編集要約までをワンストップで実現する、AI音声認識で議事録作成を自動化するアプリケーション。

スタンドアローン型アプリケーションなので、インターネット接続の有無にかかわらず、いつでもどこでもご利用いただけます。



製品詳細ページ



クラウドだから手軽に使える ファイル文字起こしサービス

ProVoXT (プロボクスト) は、自治体から企業まで幅広い業種でご利用いただけるクラウド型の音声ファイル文字起こしサービスです。音声ファイルをクラウドにアップロードするだけで手軽に素早く効率的に文字起こしを行います。



製品詳細ページ

